

高英研 19 - 28
令和元年 7月 12日

関係高等学校・中等教育学校長 殿

宮崎県高等学校教育研究会
英語部会長 富高 啓順
(公 印 省 略)

第5回県高等学校英語プレゼンテーションコンテストについて (一次案内)

このことについて、下記により開催いたしますので、本コンテストの趣旨を御理解いただき、多くの学校に参加していただきますよう御案内申し上げます。

記

- 1 目 的 専門学科における学びの成果について英語を使って発表する機会をとおして、生徒のコミュニケーション能力の育成を図るとともに、英語学習に対する興味と関心を高める。
- 2 主 催 宮崎県高等学校教育研究会英語部会 プレゼンテーション研究部
- 3 後 援 宮崎県教育委員会
- 4 期 日 令和2年1月21日(火) 9:40~16:00
(受付9:10~9:30)
- 5 会 場 県立図書館 研修ホール(宮崎市船塚3-210-1)
- 6 参加資格 総合学科を含む専門学科に在籍する生徒
(普通科に係る専門学科は含まない)
- 7 チーム構成 (1) 生徒3名又は4名を1チームとし、各高校からの参加は1チームを原則とする。ただし、同一校から複数のチームの参加を希望する場合は、異なる学科からの参加を優先することとする。また、参加可能チーム数については、エントリー全体の状況を踏まえ、プレゼンテーション研究部で判断するものとする。
(2) 少なくとも2名の生徒は必ず発話することとし、他の1名又は2名は、機器等の操作や実演のみを担当することもできる。その場合、それらの生徒は発話をしなくてもよいものとする。
(3) 英語を母語とする生徒又は英語を第1言語とする国で12か月以上就学経験のある生徒は、1名しか発話を担当できない。
- 8 内 容 (1) 専門高校での学びや特色を生かした内容
(2) プレゼンテーションの時間 8分以内
(プレゼンテーション準備、プレゼンテーション後の平易な英語による質疑応答、片付けを含めて10分程度)
(3) プレゼンテーション方法
 - ・使用言語は、提示資料も含めて英語とする。
 - ・プレゼンテーションソフト、スライド、ポスター、写真、紙芝居等の利用及び実演、製作物の提示等を可とする。
 - ・マイク(2)、プロジェクター(1)、スクリーン(1)及びPowerPoint2013がインストールされたコンピュータ(Windows)(1)を主催者が準備するが、それ以外の機器を使用する場合は、当日持参すること。
 - ・ワイヤレスのプレゼンポインターの使用も可とする。

- 9 審査基準
- (1) 内容(Contents)
5点：内容をわかりやすくまとめているか
 - (2) 英語運用(English & Delivery)
5点：的確な表現を使い、明瞭に発話しているか
 - (3) 提示効果(Performance)
5点：内容理解を助けるために視覚的にアピールできているか
 - (4) 協力(Team Work)
3点：まとまりがあり、役割分担のバランスがとれているか
 - (5) 時間(Time)
2点：時間を効果的に使い時間内に終わることができたか
-
- 合計 20点
- ※ プレゼンテーション後、英語による簡単な質疑応答（Yes/No QuestionとWh-questionを各1つ）を行うが、審査基準には含まない。
- ※ プレゼンテーションの規定時間については、時間オーバーしてもプレゼンテーションを打ち切る必要はないが、極端な時間の超過については、次のとおり減点の対象とする。
- (1) 計時は、生徒の第1声から開始する。
 - (2) 1分以上2分未満の超過は、「審査基準⑤時間 (Time)」の得点が1点
 - (3) 2分以上3分未満の超過は、「審査基準⑤時間 (Time)」の得点が0点
 - (4) 3分以上の超過は、「審査基準⑤時間 (Time)」の得点を0点とし、さらに、審査基準①～④の合計点から1点減点
- なお、時間は、経過時間を掲示する。
- 10 日程(予定)
- | | | |
|--------|-------|-----------------------------------|
| 9：10～ | 9：30 | 受付（発表順抽選）・機器動作確認（午前チーム） |
| 9：40～ | 10：00 | 開会式 |
| 10：00～ | 14：40 | プレゼンテーション
（昼食休憩・機器動作確認（午後チーム）） |
| 14：50～ | 15：30 | 情報交換会 <生徒><指導者> |
| 15：40～ | 16：00 | 閉会式 |
- 11 留意事項
- (1) プレゼンテーション順は、事前に実行委員会で抽選を行い決定する。
 - (2) プレゼンテーションに機器を使用するチームは、機器の動作状況の確認をすることができる。なお、データを保存したUSBの予備を各チームで用意すること。
 - (3) コンテスト全般の進行については、主に日本語で行う。
 - (4) 各チームは、主催者が学校名・学科名・生徒の名前・テーマを英語で紹介した後、プレゼンテーションを開始する。
 - (5) 上位3チームを表彰し、他のチームには参加証を授与する。
 - (6) 一般見学は自由とする。
 - (7) プレゼンテーション中のフラッシュを使用しての写真撮影は禁止する。
 - (8) 動画の撮影については、自校のプレゼンテーションのみ可とする。
 - (9) 参加チームは、所属校、学年、学科、又は学級において、コンテスト前に少なくとも1回は、模擬プレゼンテーションを行うこと。
- 12 参加申込
- 別紙「第5回県高等学校英語プレゼンテーションコンテスト参加申込書（一次）」を提出願います。
- 13 提出先及び提出方法
- 宮崎農業高等学校 英語科 福重 巧 宛に、FAX（0985-52-6406）にて、令和元年10月25日（金）までにお申し込みください。
- 14 その他
- (1) コンテスト参加校に対しては、別途、日程等の案内（二次）をします。その後の変更は認められません。
 - (2) 昨年度入賞校のプレゼンテーションについては、高英研総会時に配付したDVDをご覧ください。